

## ■ 外国人留学生 出題意図（科目別アドバイス） ■

## 文学部 日本文学科・史学科・哲学科

## ≪日本語小論文試験≫

本学入学後にしっかりと授業を理解して単位取得が出来るかを図るため、日本語の文章を読んで理解す力、その内容を的確な日本語として表現できる力があるかを選抜の評価基準とした。したがって、國分功一郎氏の文章をもとに出題した令和7年度選抜においては、以下の5つの基準のもと選抜した。

- ① 「好きなこと」と「需要」「供給」との関係が文章の内容を踏まえながら述べられているか。
- ② 文章内での「需要」と「供給」との関係を正しく捉えているか。
- ③ 受験者の考える具体例があげられているか。具体例として正しいか。
- ④ 論理的な文章であるか。
- ⑤ 日本語の文章としておかしくないか。

## 神道文化学部 神道文化学科

## ≪日本語小論文試験≫

本学入学後にしっかりと授業を理解して単位取得が出来るかを図るため、日本語の文章を読んで理解す力、その内容を的確な日本語として表現できる力があるかを選抜の評価基準とした。したがって、國分功一郎氏の文章をもとに出題した令和7年度選抜においては、以下の5つの基準のもと選抜した。

- ① 「好きなこと」と「需要」「供給」との関係が文章の内容を踏まえながら述べられているか。
- ② 文章内での「需要」と「供給」との関係を正しく捉えているか。
- ③ 受験者の考える具体例があげられているか。具体例として正しいか。
- ④ 論理的な文章であるか。
- ⑤ 日本語の文章としておかしくないか。

## 法学部 法律学科（法律専攻）

## ≪日本語小論文試験≫

失火責任法制定の経緯に関する文章を読み、その内容を正確に分析したり理解したりできるか、またこれができることを前提として、関連する事項について自らの考えを論理的に記述できるか、を問うものである。問1と問2は前者について問い、問3は後者について聞いている。問3は「過失（不注意）によって火災を発生させ隣家に類焼させてしまった場合、火災を発生させた者に損害賠償責任を負わせるほうがいいのか、負わせないほうがいいのか」と問うが、自分と異なる考え方を説得力をもって批判し、自らの考えを論理的に主張できるか、という点が評価の対象である。責任を負わせるべきか否か、という結論自体は、どちらであっても点数に差異は生じない。

経済学部 経済学科・経営学科

＜＜総合問題試験＞＞

総合問題試験は、与えられた文章を論理的に読み解く力、図表や統計データを論理的に読解・分析する力、教科書に準拠した基礎的経済理論の理解を問うことを目的としています。これに加えて、昨今の経済的トピック（例：財政赤字、金融政策、格差問題など）への短文記述を通じて、時事に関する理解と、論理的に意見を述べる能力を評価します。これらを通じて、本学のアドミッションポリシーにある「課題発見・多角的思考・解決志向性」を備え、現代社会に主体的に関与できる学生を選抜する狙いがあります。